

令和7年度 予算審査報告

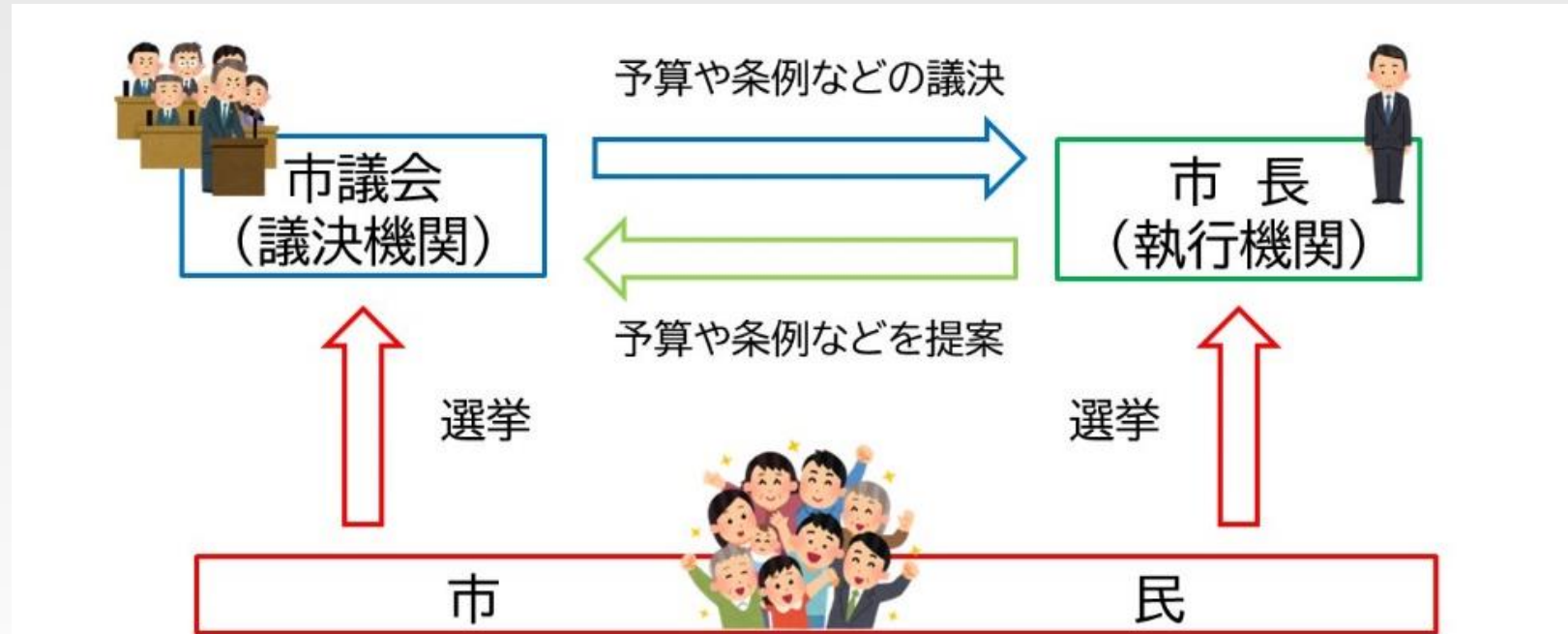
令和7年度 牧之原市議会 議会報告会



○市議会の仕組み

市長も議員も、直接住民から選ばれ、それぞれが住民の民意を代表する仕組みとなっている。

これを「**二元代表制**」といい、ともに住民を代表する市長と議会が相互の抑制と均衡によって、緊張感を保ちつつ対峙している。



○各会計における予算の状況

一 般 会 計	247億5000万円
国民健康保険特別会計	50億2476万8000円
後期高齢者医療特別会計	7億2917万3000円
介護保険特別会計	44億6502万円
土地取得特別会計	3547万2000円
農業集落排水事業特別会計	598万2000円
水道事業会計	13億6634万2000円

※水道事業会計の予算は収益的支出額と資本的支出額の合計。

○一般会計予算に対する付帯決議

令和7年度牧之原市一般会計予算は、過去最大規模となる247億5,000万円となった。

そこで、議会は・・・



今後も大型事業が控えている中、将来に負担を残すことがないよう、財政調整基金の取り崩しを最低限に抑え、適正な財政執行に務め、必要な財源の確保に取り組むこと。

付帯決議を付けて予算を可決しました。

予算連合審査会で
実際に行われた
質疑応答を紹介
します！



○体育館への空調設備導入へ向けた調査

社会体育施設維持補修費 7,441万5,000円



議員

体育館への空調設備導入の検討については学校等の体育館も含まれているか。

まずは市内社会体育施設であるB&G海洋センター、静波体育館、片浜体育館について導入の検討をする。学校の体育館については並行して検討していく。



市

○こども食堂を実施する団体への支援

こども食堂実施事業費補助金132万円



議員

新規の運営団体が増えた場合、予算は不足しないか。

当初予算は本市の財政規模にあわせて算定している。運営団体が増えることは市として大変喜ばしい事であるため、申請が増えた場合には補正予算で対応できるよう、予算の要求をしていく。



市

○オーガニックまきのはらの推進

オーガニックまきのはら推進事業費707万1,000円



議員

事業の財源としている県の補助金「ふじのくにフロンティア推進エリア形成事業」は、菊川市と連携した補助金だと思うが、具体的な連携の取り組みは。

レモン部会や早生樹・バイオ炭部会は当市だけの取り組みでなく菊川市とも連携して行っており、また業務用カテキンの販売についても連携を行っている。



市

○廃棄物処理施設の今後についての検討

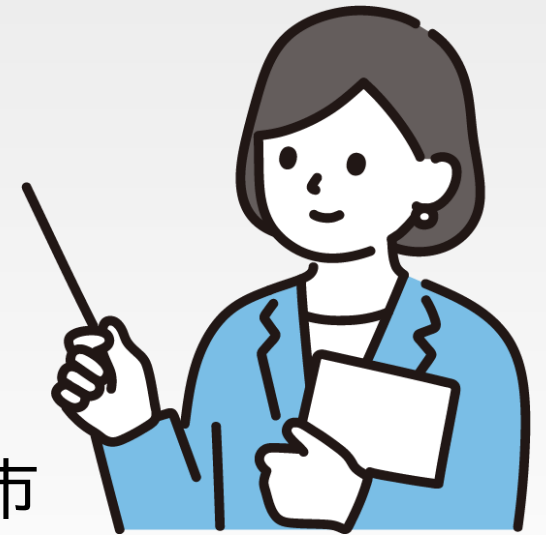
一般廃棄物処理基本計画策定業務委託料228万3,000円



議員

当市でも人口減少が進む中、廃棄物処理における1市2制度の課題や展望は。

現在、牧之原市御前崎市広域施設組合で勉強会を実施し、焼却施設の課題等を報告書にまとめている。その内容を組合議会および吉田町へも報告・共有し、廃棄物処理施設の将来について提案していきたい。



市

○水道管の丁寧な管理

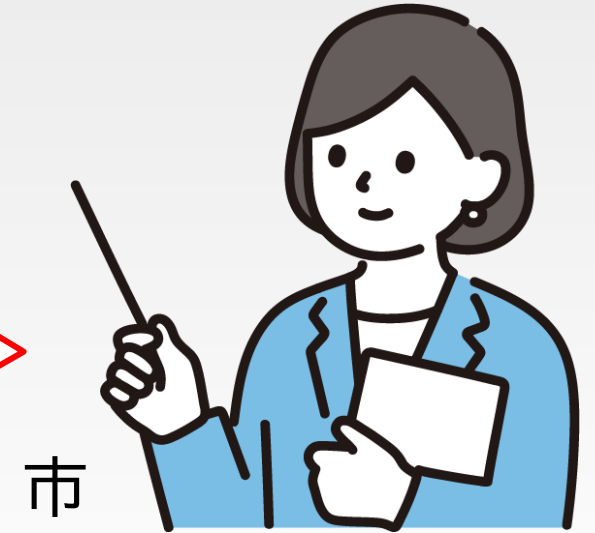
水道事業会計全体



議員

埼玉県八潮市で老朽管の破損および道路が陥没する事故があったが、当市でも同様の事故が起こることが考えられるか。

国の補助金を使い、AIによる水道管の劣化診断を実施した。劣化箇所は新しい水道管にもあるため、常時点検および修繕を行い、丁寧に管理していく。



市

ご清聴いただき
誠にありがとうございました

